

令和2年9月18日

福津市議会

議長 江上隆行様

総務文教委員会

委員長 戸田進一

## 総務文教委員会審査報告書

令和2年第4回福津市議会定例会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第110条の規定により次のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 審査経過

付託年月日 令和2年9月11日

審査年月日 令和2年9月14日

#### 2. 出席者

委員 戸田委員長、榎本副委員長、八尋委員、田中委員、下山委員、椛村委員

執行部 本多総務部長、榊教育部長、大庭契約管財課長、水上学校教育課長、竜口契約管財課契約検査係長、波多野学校教育課みらい教育係長

#### ◎議案第43号 財産の取得について

##### (1) 審査内容

##### 主な質疑及び答弁

(質疑) 児童生徒数の増加により、端末の追加補充が必要となった時の財源措置はどうか。また、端末機器のメンテナンスの方法は。

(答弁) 端末の必要台数は確保の方針であり、その場合の財源は本市の一般財源からとなる。メンテナンス方法については、今後検討する。

(質疑) 端末を家庭に持ち帰っての活用はいつ頃から実施予定か。また、環境整備については別の業者か。

(答弁) 持ち帰りでの使用は、まずは学校内での活用を考えているが、来年度以降、できるだけ早い時期に、本市情報教育連絡協議会の中で協議研究しながら進める。環境整備は別の業者を想定しており、9月にプロポーザル方式で選定する。

(質疑) 予備機の台数と学校ごとの割り振りは。

(答弁) 予備機は、全体台数の2%(131台)を見込んでいる。また、各学校に割り振るのでなく教育委員会で保管管理し、必要に応じ各学校に配置する。

(2) 主な意見

なし

(3) 審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。